



Cisco HXの廃止されたリリース-ソフトウェア要件

- [推奨される FI/サーバーファームウェア - 旧版のリリース \(1 ページ\)](#)
- [ストレッチ クラスタ用 HyperFlex 補助ノードの HX データプラットフォーム ソフトウェア バージョン - 旧版のリリース \(6 ページ\)](#)
- [VMware ESXi のソフトウェア要件 - 古いリリース \(7 ページ\)](#)

推奨される FI/サーバーファームウェア - 旧版のリリース

HX コンポーネント (Cisco HX Data Platform インストーラ、Cisco HX Data Platform、および Cisco UCS ファームウェア) は、別個のサーバーにインストールされます。HX ストレージ クラスタ内で使用される各サーバーの各コンポーネントに互換性があることを確認します。

- HyperFlex は、UCS Manager および UCS Server Firmware バージョン 4.0(4a)、4.0(4b)、4.0(4c) をサポートしていません。



重要 これらのファームウェア バージョンにアップグレードしないでください。

これらの UCS Manager のバージョンにアップグレードしないでください。

- 事前設定された HX サーバーと、インストールされている Cisco UCS サーバーファームウェアのバージョンが同じであることを確認します。Cisco UCS ファブリック インターコネクタ (FI) のファームウェア バージョンが異なる場合、ファームウェア バージョンを配置する手順については『Cisco HyperFlex System アップグレード ガイド』を参照してください。
- **M4** : 新しいハイブリッドまたはオールフラッシュ (Cisco HyperFlex HX240c M4 または HX220c M4) を展開する場合は、Cisco UCS Manager 3.1(3k)、3.2(3i)、または 4.0(2b) 以降がインストールされていることを確認してください。詳細については、『[推奨される HX データプラットフォーム ソフトウェア リリース](#)』を参照してください。

- **M5**: 新しいハイブリッドまたはオールフラッシュ (Cisco HyperFlex HX240c M5 または HX220c M5) を展開する場合は、推奨される UCS ファームウェアバージョンがインストールされていることを確認してください。



- (注) SED ベース HyperFlex システムについては、A (インフラストラクチャ)、B (ブレードサーバー) および C (ラックサーバー) バンドルが、すべての SED M4/M5 システムに対して Cisco UCS Manager バージョン 4.0(2b) 以降です。詳細については、[CSCvh04307](#) を参照してください。

SED ベース HyperFlex システムでは、すべてのクラスタが HyperFlex リリース 3.5(2b) 以降であることも確認します。詳細については、[Field Notice \(70234\)](#) および [CSCvk17250](#) を参照してください。

- HXサーバーを再インストールするには、サポートされている互換性のあるソフトウェアのバージョンをダウンロードします。要件と手順については、『[Cisco HyperFlex Systems Installation Guide for VMware ESXi](#)』を参照してください。
- UCS サーバーファームウェア 4.1(2a) および 4.1(2c) は、自己暗号化ドライブ (SED) を備えたクラスタではサポートされません。[CSCvv69704](#) を参照してください。



- 重要** 4.0(1a) CIMC 以前のバージョンを実行している Intersight エッジサーバーについては、HUU にはファームウェアを更新するためのメカニズムが提案されます。

推奨される FI/サーバーファームウェアに関連する [リリース ノート](#) を確認してください。

表 1: M4/M5サーバーの HyperFlex ソフトウェア バージョン

リリース	M4 推奨 FI/サーバーファームウェア *(上記の重要な注意事項を必ず確認してください)	M5 推奨 FI/サーバーファームウェア *(上記の重要な注意事項を必ず確認してください)	M4/M5 認定 FI/サーバーファームウェア *(上記の重要な注意事項を必ず確認してください)
5.0(1x)	認定リストを参照	認定リストを参照	4.0(4k)、4.0(4m) 4.1(1e)、4.1(2a)、4.1(2c)、4.1(3b)、4.1(3e)、4.1(3f)、4.1(3h)、4.1(3i)、4.1(3j) 4.2(1f)、4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n)
4.0(2f)	認定リストを参照	認定リストを参照	4.0 (4i) 、 4.0 (4k) 、 4.0 (4l) 、 4.0 (4m) 、 4.1 (1d) 、 4.1 (1e) 、 4.1 (2a) *、 4.1 (2c) *、 4.1 (3d) 、 4.1 (3e) 、 4.1 (3f) 、 4.1 (3h)
4.0(2e)	認定リストを参照	認定リストを参照	4.0 (4i) 、 4.0 (4k) 、 4.0 (4l) 、 4.0 (4m) 、 4.1 (1d) 、 4.1 (1e) 、 4.1 (2a) *、 4.1 (2c) *、 4.1 (3d) 、 4.1 (3e) 、 4.1 (3h)

リリース	M4 推奨 FI/サーバーファームウェア *(上記の重要な注意事項を必ず確認してください)	M5 推奨 FI/サーバーファームウェア *(上記の重要な注意事項を必ず確認してください)	M4/M5 認定 FI/サーバーファームウェア *(上記の重要な注意事項を必ず確認してください)
4.0(2d)	認定リストを参照	認定リストを参照	4.0 (4i) 、 4.0 (4k) 、 4.0 (4l) 、 4.0 (4m) 、 4.1 (1d) 、 4.1 (1e) 、 4.1 (2a) *、 4.1 (2c) *、 4.1 (3d) 、 4.1 (3e) 、 4.1 (3h)
4.0(2c)	認定リストを参照	認定リストを参照	4.0 (4i) 、 4.0 (4k) 、 4.0 (4l) 、 4.0 (4m) 、 4.1 (1d) 、 4.1 (1e) 、 4.1 (2a) *、 4.1 (2c) *、 4.1 (3h)
4.0(2b)	認定リストを参照	認定リストを参照	4.0 (4i) 、 4.0 (4k) 、 4.0 (4l) 、 4.0 (4m) 、 4.1 (1d) 、 4.1 (1e) 、 4.1 (2a) *、 4.1 (2c) *、 4.1 (3h)
4.0(2a)	認定リストを参照	認定リストを参照	4.0 (4i) 、 4.0 (4k) 、 4.0 (4l) 、 4.0 (4m) 、 4.1 (1d) 、 4.1 (1e) 、 4.1 (2c) *、 4.1 (3h)
4.0 (1b) -サポート対象外	認定リストを参照	認定リストを参照	4.0 (4i)

リリース	M4 推奨 FI/サーバーファームウェア *(上記の重要な注意事項を必ず確認してください)	M5 推奨 FI/サーバーファームウェア *(上記の重要な注意事項を必ず確認してください)	M4/M5 認定 FI/サーバーファームウェア *(上記の重要な注意事項を必ず確認してください)
4.0 (1a) -サポート対象外	-	-	-
3.5 (2i)	4.0(4k)	4.0(4k)	4.0(4k)、4.0(4l)、4.1(1d)、4.1(1e)、4.1(2a)*、4.1(2b)*、4.1(2c)、4.1(3b)、4.1(3c)
3.5 (2h)	4.0(4k)	4.0(4k)	4.0(4k)、4.0(4l)、4.1(1d)、4.1(1e)、4.1(2a)*、4.1(2b)*、4.1(2c)、4.1(3b)
3.5 (2g)	4.0(4k)	4.0(4k)	4.0(4h)、4.1(1d)、4.1(1e)、4.1(3b)
3.5(2f)	4.0 (4e)	4.0 (4e)	4.0(4d) ¹ 、4.0(4e) ² 、4.1(3b)
3.5(2e)	4.0 (4e)	4.0 (4e)	4.0(4g)、4.1(3b)
3.5 (2d)	4.0 (4e)	4.0 (4e)	4.1(3b)
3.5(2c)	リリースの延期		
3.5(2b)	4.0 (2d)、3.2 (3i)、3.1 (3k)	4.0(2d)	4.1(3b)
3.5(2a)	4.0(1c)、3.2(3i)、3.1(3k)	4.0(1c)	4.1(3b)
3.5(1a) - サポートされていない	4.0(1b)、3.2(3h)、3.1(3j)	4.0(1a)	
2.6(1c)	3.2(3d)、3.1(3f)	3.2(3d)	
2.6(1d)	3.2(3d)、3.1(3c)	3.2(3d)	
2.6(1b)	3.2(2d)、3.1(3c)	3.2(2d)	
2.6(1a)	3.2(2d)、3.1(3c)	3.2(2d)	

- ¹ 4.0(4d) は M5 専用です。
² 4.0(4e) は M5 専用です。

ストレッチクラスタ用 HyperFlex 補助ノードの HX データ プラットフォーム ソフトウェア バージョン - 旧版の リリース

表 2: ストレッチクラスタ用 HyperFlex 補助ノードの HX データ プラットフォーム ソフトウェア バージョン

HyperFlex リリース	補助ノードのバージョン
5.0(1x)	1.1.3
4.0(2f)	1.1.1
4.0(2e)	1.1.1
4.0(2d)	1.0.10
4.0(2c)	1.0.9
4.0(2b)	1.0.8
4.0(2a)	1.0.8
4.0 (1b) -サポート対象外	1.0.4
4.0 (1a) -サポート対象外	1.0.4
3.5 (2i)	1.0.9
3.5 (2h)	1.0.8
3.5 (2g)	1.0.6 以降
3.5(2f)	1.0.6 以降
3.5(2e)	1.0.4
3.5 (2d)	1.0.3
3.5(2c)	リリースの延期
3.5(2b)	1.0.3
3.5(2a)	1.0.3
3.5(1a) - サポートされていない	1.0.2
3.0(1x)	1.0.1



(注) 旧バージョンの VM は、最新の HXDP バージョンにクラスタがアップグレードされるとサポートされます。

VMware ESXi のソフトウェア要件 - 古いリリース

ソフトウェアの要件には、互換性のある Cisco HyperFlex System (HX) コンポーネントおよび VMware vSphere、VMware vCenter、VMware ESXi のバージョンを使用していることの確認が含まれます。

- すべての HX サーバーに、互換性のある vSphere のバージョンがプレインストールされていることを確認します。
- vCenter のバージョンが ESXi のバージョンと同じかそれ以降であることを確認します。
- [VMware Product Interoperability Matrix](#) を参照して、vCenter と ESXi のバージョンに互換性があることを確認してください。次の表で ESXi と vCenter の両方がサポートされている限り、新しいバージョンの vCenter を古いバージョンの ESXi とともに使用することができます。
- ルートレベルの権限および関連パスワードが付与された vCenter 管理者アカウントがあることを確認します。



(注) VIC1457 では、ESXi 6.0 をサポートしていません。

次の表は、Enterprise、Enterprise Plus、Standard、Essentials Plus、ROBO の VMware vSphere エディションすべてに適用されます。

表 3: VMware ESXi のソフトウェア要件

バージョン	VMware ESXi のバージョン	VMware vCenter バージョン
5.0(1x)	6.5 U3, 6.7 U3, 7.0 U2	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3
4.0(2f)	6.5 U3、6.7 U3	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2 制限事項を参照してください。 ³
4.0(2e)	6.5 U3、6.7 U3	6.5 U3、6.7 U3、 7.0 U1c (ビルド 17327517) ~7.0 U1d (ビルド 17491101)、および 7.0 U2 - 4.0 (2f) 制限事項の脚注を参照

バージョン	VMware ESXi のバージョン	VMware vCenter バージョン
4.0(2d)	6.5 U3、 6.7 U3 ビルド 17098360 まで 「制限事項」を参照してください。 ESXi6.7 U3 P04 (ビルド 17167734) 以降は、HXDP 4.0 (2a) ~4.0 (2d) ではサポートされません。 ⁴	6.5 U3、6.7 U3、 7.0 U1c (ビルド 17327517) ~7.0 U1d (ビルド 17491101)、および 7.0 U2 - 4.0 (2f) 制限事項の脚注を参照
4.0(2c)	6.5 U3、 6.7 U3 ビルド 17098360 まで 4.0 (2f) 制限の脚注を参照	6.5 U3、6.7 U3、 7.0 U1c (ビルド 17327517) ~7.0 U1d (ビルド 17491101)、および 7.0 U2 - 4.0 (2f) 制限事項
4.0(2b)	6.5 U3、および 6.7 U3 (ビルド 17098360 まで) 4.0 (2f) 制限の脚注を参照	6.5 U3、6.7 U3
4.0(2a)	6.5 U3、および 6.7 U3 (ビルド 17098360 まで) 4.0 (2f) 制限の脚注を参照	6.5 U3、6.7 U3
4.0 (1b) -サポート 対象外	6.5 U3、6.7 U2 ⁵	6.5 U3、6.7 U2
4.0 (1a) -サポート 対象外	6.5 U2、6.7 U2	6.5 U2、6.7 U2
3.5 (2i)	6.0 U3、6.5 U3、および 6.7 U3 ~ ビルド 17098360 : 制限事項 を参照 : ESXi 6.7 U3 P04 (ビルド 17167734) 以降は、HXDP 3.5 (2) では現在サポートされていません。 ⁶	6.0 U3、6.5 U3、6.7 U3
3.5(2h)	6.0 U3、6.5 U3、および 6.7 U3 (ビルド 17098360 まで) : 制 限事項を参照 : 4	6.0 U3、6.5 U3、6.7 U3
3.5(2g)	6.0 U3、6.5 U3、および 6.7 U3 (ビルド 17098360 まで) : 制 限事項を参照 : 4	6.0 U3、6.5 U3、6.7 U3
3.5(2f)	6.0 U3、6.5 U2、6.7 U2 ⁷	6.0 U3、6.5 U2、6.7 U1
3.5(2e)	6.0 U3、6.5 U2、6.7 U2 ⁸	6.0 U3、6.5 U2、6.7 U1

バージョン	VMware ESXi のバージョン	VMware vCenter バージョン
3.5(2d)	6.0 U3、6.5 U2、6.7 U2 ⁹	6.0 U3、6.5 U2、6.7 U1
3.5(2c)	リリースの延期	
3.5(2b)	6.0 U3、6.5 U2、6.7 U1 ¹⁰ 、6.7 U2 ¹¹¹²	6.0 U3、6.5 U2、6.7 U1、6.7 U2
3.5(2a)	6.0 U3、6.5 U2、6.7 U1 ¹³	6.0 U3、6.5 U2、6.7 U1
3.5(1a) - サポートされていない	6.0 U3、6.5 U1、6.5 U2	6.0 U3、6.5 U1、6.5 U2、6.7 U1 ¹⁴
2.6(1e)	6.0 U1b、6.0 U2、6.0 U2 パッチ 3、6.0 U3、6.5 U1	6.0 U1/U2/U3、6.5 U1
2.6(1d)	6.0 U1b、6.0 U2、6.0 U2 パッチ 3、6.0 U3、6.5 U1	6.0 U1/U2/U3、6.5 U1
2.6(1b)	6.0 U1b、6.0 U2、6.0 U2 パッチ 3、6.0 U3、6.5 U1	6.0 U1/U2/U3、6.5 U1
2.6(1a)	6.0 U1b、6.0 U2、6.0 U2 パッチ 3、6.0 U3、6.5 U1	6.0 U1/U2/U3、6.5 U1

³ HX リリース 4.0 (2f)、4.0 (2e)、4.0 (2d)、および 4.0 (2c) では、表に記載されている最小の vCenter 7.0 バージョンを使用するように注意してください。7.0 U1 以前の vCenter バージョンは、ソフトウェアの相互運用性の問題の影響を受けます (Field Notice : FN - 70620 を参照)。4.0 (2a) ~ 4.0 (2d) HXDP クラスタで vCenter 7.0 U1 または 7.0 U2 を使用する場合、次の制限が適用されます。これらの制限は、4.0 (2e) 以降では適用されません。

- 新規インストールは、vCenter 7.0 U1 または 7.0 U2 では実行できません。最初に vCenter なしでクラスタを展開し、その後 vCenter Server に登録できます。クラスタは、実稼働に入る前に vCenter サーバーに登録する必要があります。
- クラスタ拡張 (コンバージドおよびコンピューティングのみ) は、vCenter 7.0 U1 または 7.0 U2 では実行できません。クラスタを拡張する前に、クラスタを vCenter Server 6.x に再登録します。
- vCenter Server 7.0 U1 以降では、vCLS クラスタ VM を使用します。アップグレード操作を円滑に行うには、これらの VM を共有 HX データストアに配置する必要があります。vCLS VM がローカルストレージにある場合は、アップグレードを試みる前に、それらを共有 HX データストアに vMotion で保存します。詳細については、VMware のマニュアルを参照してください。

⁴ 詳細については、SSH Incompatibility with ESXi 6.7P04 を参照してください。

- 5 サポートされていないリリース 4.0(1b) および 4.0(1a) での 6.7 U2 の使用は推奨されません。詳細については、[Software Advisory for Cisco HyperFlex Stretched Cluster Operations, Release 4.0\(1a\)](#) を参照してください。
- 6 詳細については、『[SSH Incompatibility with ESXi 6.7P04 Tech Note](#)』を参照してください。
- 7 6.7U2の使用は推奨されていません。詳細については、[HX リリース 3.5\(2f\)のソフトウェア アドバイザリ](#)を参照してください。
- 8 6.7U2の使用は推奨されていません。詳細については、[HX リリース 3.5\(2e\)のソフトウェア アドバイザリ](#)を参照してください。
- 9 6.7U2の使用は推奨されていません。詳細については、[HX リリース 3.5\(2d\)のソフトウェア アドバイザリ](#)を参照してください。
- 10 6.7 U1 の使用は推奨されていません。詳細については、『[CSCvo56350 のソフトウェア アドバイザリ](#)』を参照してください。
- 11 3.5(2b) リリースの場合、クラスタ インストールは最初に 6.0 U3 または 6.5 U2 で実行する必要があります。クラスタを展開した後に、[Cisco.com](#) からダウンロード可能な Zip パッケージを使用して、6.7 U2 にアップグレードできます。ESXi の詳細なアップグレードの手順については、[アップグレードガイド](#)を参照してください。3.5(2b) にアップグレードされた既存のクラスタは、いつでも 6.7 U2 に ESXi をアップグレードできます。
- 12 6.7U2の使用は推奨されていません。詳細については、[HX リリース 3.5\(2b\)のソフトウェア アドバイザリ](#)を参照してください。
- 13 6.7 U1 の使用は推奨されていません。詳細については、『[CSCvo56350 のソフトウェア アドバイザリ](#)』を参照してください。
- 14 3.5 (1a) リリースでは、vCenter 6.7U1 の使用は、記載されている ESXi 6.0 および 6.5 のバージョンでのみサポートされています。



(注) vSphere 6.0 ユーザの場合、VMware の vSphere 6.0 の一般サポートは、2020 年 3 月 12 日に終了日を迎えました。HXDP は引き続き、vSphere 6.0 U3 の 3.5(2) および 4.0(2) 長期リリースの両方をサポートします。ただし、サポート終了日を過ぎたため、VMware も Cisco も、今後 ESXi のバグまたはセキュリティフィックスを提供しません。Cisco TAC は引き続き、すでにリリースされている ESXi 6.0 ビルドを最大限活用できるよう、お客様をサポートします。Cisco では、サポートされている VMware vSphere 6.5 または 6.7 リリースにできるだけ早くアップグレードし、『[Cisco HyperFlex HX Data Platform Software Releases - for Cisco HyperFlex HX-Series Systems \(推奨される HX データ プラットフォーム ソフトウェアリリース-Cisco HperFlex HX シリーズ システム\)](#)』で説明されている Cisco の推奨事項に従うことを強く推奨します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。